

微酸性電解水生成装置シリーズ

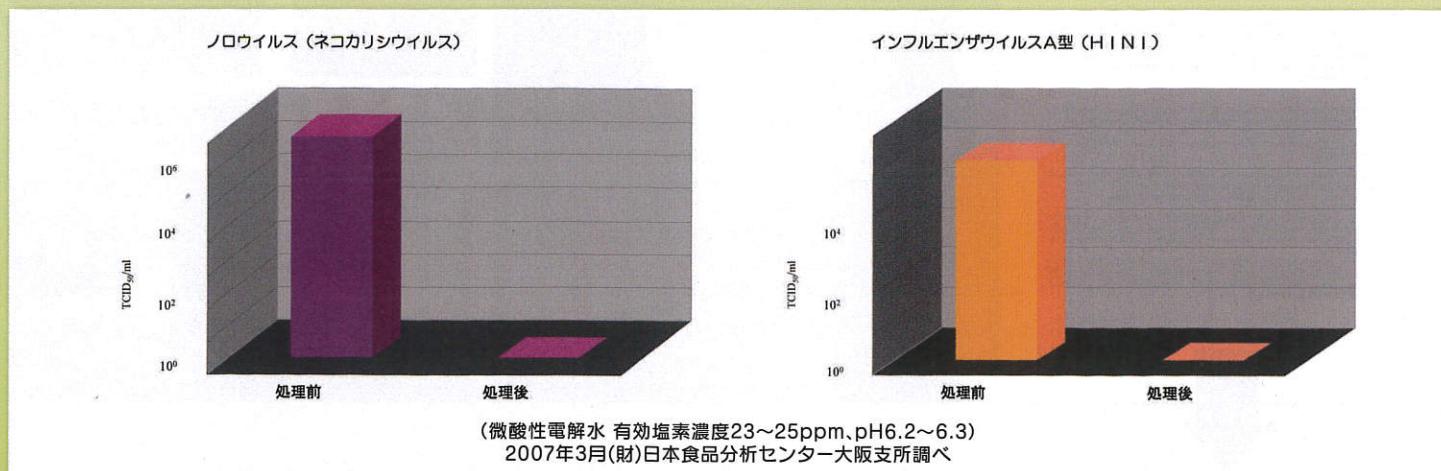
各種ウィルス、菌を不活化・除菌し、且つ食品添加物の指定を受けている水。それが微酸性電解水です。強酸性、弱酸性等の類似品とは異なりますのでご注意を。

!
● 食品添加物の認定を受けています(2002.6.10 官報第3378号)。

!
● 除菌力は次亜塩素酸ソーダのなんと数十倍!

インフルエンザウイルス、ノロウイルスをはじめ芽胞菌まで除菌効果があることが証明されています。

!
● 「微酸性」だから人肌と一緒に ▶ アルコールに比べて手荒れの危険が軽減され多くの皆さまから賛同を得ています。
ご注意! 実は、手荒れは新たな菌の絶好の繁殖地となります。



Line-up

※微酸性電解水は、食品添加物に指定された希塩酸を電気分解し、水と混ぜることによって生成されます。

I『Apia mini』

10ℓずつ生成するバッチ式生成装置(10分で10ℓ生成)



厨房での導入事例▶



II『Apia 60』

水道の蛇口に直結し、連続生成する装置(1時間で60ℓ生成)



ウイルスウォッシュ▶



主な使い方

1. 対応霧化器による院内感染予防・消臭加湿
2. 手指の除菌
3. 厨房内の食中毒対策
4. 手すり、浴槽、机、等の除菌

お問い合わせ先

東亜化学工業株式会社

〒176-0021 東京都練馬区貫井1-5-9-102

TEL: 03-3970-1111

担当: 倉橋 豊

空間除菌・消臭

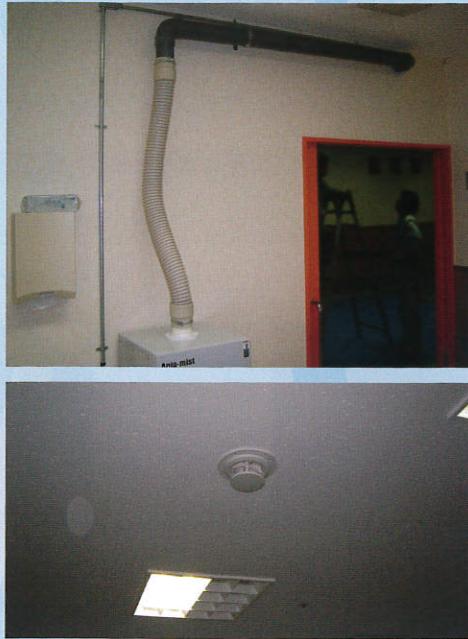
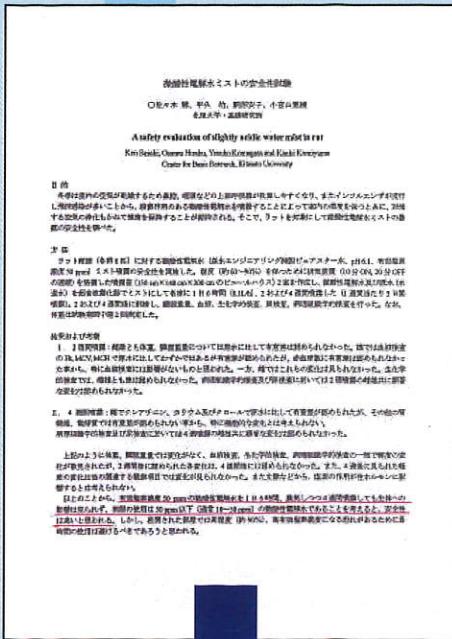
微酸性電解水用超音波霧化器シリーズ

10-30PPMの低塩素濃度だから実現した、安全性と高除菌力の両立。

病院、介護施設では院内感染予防・部屋の消臭で活躍中。

安全性試験論文

微酸性電解水の空間噴霧による効果



以上のことから、有効塩素濃度 50 ppm の微酸性電解水を 1 日 6 時間、換気しつつ 4 週間噴霧しても生体への影響は見られず、実際の使用は 50 ppm 以下（通常 10~30 ppm）の微酸性電解水であることを考慮すると、安全性は高いと思われる。

（安全性試験論文より抜粋）

エアコンの風の力を借りて、10畳・25畠・65畠の各タイプを使い分けて、
空気中の菌やウイルスの除菌、不活化に効果。

Line-up

I『UD-200IV』

10畠
タイプ



8時間連続運転可(間欠運転也可)、
壁掛けにも対応

II『アクアサニターミスト』

25畠
タイプ



19時間連続運転可

III『UD-230』

65畠
タイプ



吸い上げ式で長時間連続運転可